

平成 20 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長 谷 澤 寿 一  
 (JASDAQ・コード4356)  
 問 合 せ 先 常務取締役コーポレート推進本部長 前 原 夏 樹  
 電 話 番 号 06-6373-0440 (代表)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 20 年 2 月 25 日付当社「平成 19 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました平成 20 年 12 月期中間期における連結・個別業績予想を下記のとおり修正します。

#### 記

#### 1. 平成 20 年 12 月期中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	2,760	25	30	16
今回修正予想 (B)	2,663	85	89	21
増減額 (B - A)	△96	60	59	5
増減率 (B - A) / (A)	△3.5%	243.0%	197.1%	33.2%
前期実績(平成 19 年 6 月中間期)	2,910	193	191	182

#### 2. 平成 20 年 12 月期中間期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,510	5	8	6
今回修正予想 (B)	1,397	△14	△10	△37
増減額 (B - A)	△112	△19	△18	△43
増減率 (B - A) / (A)	△7.5%	—	—	—
前期実績(平成 19 年 6 月中間期)	1,547	105	107	128

#### 3. 修正の理由

連結業績については、最近の景気動向により一部顧客企業の情報化投資計画が延期されたため、売上高は当初予想を下回ったものの、連結子会社の株式会社トランスコスモス・テクノロジーズにおけるシステムインテグレーション事業が当初予想を上回る収益を計上したため、営業利益、経常利益、

中間純利益において当初予想を上回りました。なお、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、24,228千円を取崩しております。

個別業績については、製造業向けソリューション関連業務の一部においてプロジェクトの延期等が発生したことにより、売上高は当初予想を下回りました。

また、既存3分野における事業展開に加えて新たな成長を目指すため、全社的な営業組織の新設、人材の確保、有力企業との提携など東アジア地域における事業活動の推進、大手ユーザに付加価値の高いサービスをオンサイトで提供するシステム事業の立ち上げを実行したため、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益、経常利益、中間純利益とも当初予想を下回る結果に終わりました。なお、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、24,228千円全額を取崩しております。

以 上